

3. 日本貿易振興機構ミラノ事務所（JETRO）

視察過程において、JETROの現地法人スタッフより、イタリア及びミラノの政治情勢、経済や産業動向についての考察と、イタリア、及びミラノの対日貿易統計、産業状況、企業進出、文化交流など、両国とのかかわりについての解説を受けた。すでに日本とイタリアとの関係は深く、様々な交流が行われており、今後も友好関係を維持発展させ、両国の発展に寄与すべきとの思いを強く感じた。



<イタリア、ミラノの経済状況等の説明を受ける①>

ミラノでは2015年に万国博覧会が行われるが、このような大型国際イベントを誘致するにあたり、コンベンションホールや会議場の機能面の売り込みだけではなく、街の魅力、機能性や安全性、便利さや快適さが決め手になるとのことであり、文化施設の多さ、交通インフラの充実度、食文化の深さなどが重要であることについても、視察の合間も含め話を伺えた。また、ミラノには世界的に有名なサッカーのク



<イタリア、ミラノの経済状況等の説明を受ける②>

ラブチームがあり、日本人選手も所属している。日本人選手の活躍はイタリア人やミラノ市民にも良い印象を与え、友好大使の役割も果たしているようだ。イタリアでも日本食が注目されており、特に健康面、ダイエットの視点からも関心を持たれているとのことであった。今後も、様々な分野を通じて、両国の交流が深まり、両国の発展に繋がることを期待したい。